

わさむ 社協だより

平成 29 年 12 月

No. 92

発行
社会福祉法人
和寒町社会福祉協議会

〒098-0111 上川郡和寒町字三笠 6 番地 特別養護老人ホーム『芳生苑』内 Tel 0165-32-3666



前列左より受賞された鷺見さん、兼丸さん、窪田さん、川村さん、堂前さん、佐藤さん、川口さん
後列左から瓜会長、酒向さん、朝日さん、平尾さん、森田副会長

福祉大会スローガン

最優秀賞

『よりそう手 よりそう心 大切に』

和寒小学校 6 年 石田 凜花

優秀賞

『思いやる 心で広げる 福祉の輪』

和寒中学校 2 年 阪口 七海

優秀賞

『やさしさで えがおひろがる ちいきのわ』

和寒小学校 2 年 加清 陽斗

(佳作 4 作品は 3 ページに掲載) (敬称略)

ふれあいネットワーク

第15回和寒町社会福祉大会開催される

第15回和寒町社会福祉大会が、10月25日和寒町公民館「恵み野ホール」で奥山和寒町長をはじめ、和寒町議会議員、町議会議員、各関係機関などの来賓並びに関係者多数を迎え、盛大に挙行されました。

式典では、社会福祉関係の物故者に対し黙祷を捧げたあと、式辞の中で瓜会長は近年我が国において少子高齢化、人口減少、働き方の多様化などで職場、地域社会や家庭の機能が大きく変容していく中で、地域社会のあらゆる構成員が社会福祉の担い手として、それぞれの役割を果たし、連携・協働する体制づくりの必要性和町民、行政、福祉・保健・医療機関が一体となって地域福祉に取り組むことが重要であると、社会福祉協議会も住民の期待に応えられるよう組織基盤を安定させ、住民や行政、様々な機

関の関係者と共に「支え合いの地域づくり」に全力で取り組み、地域社会に貢献するために活動を推進していく所存であると述べられました。

その後、表彰式が行われ社会福祉活動に貢献のあった11名の方に、瓜会長から表彰状が授与されました。

来賓として奥山盛和寒町長、塚崎正町議会議員から祝辞をいただき、引き続き来賓の方々の紹介が行われ受賞をされた11名を代表し、堂前信一さんから謝辞がありました。

記念講演では名寄市の株式会社 FOLLOW 代表取締役で社会福祉士の川田哲也氏による「自分の生活、自分で守る。～安心した生活をいつまでも～」と題して講演があり高齢者や障がい者の方たちが住み慣れた地域で安心した生活を送るための成年後見制度の仕組みについて講話があり、会場の参加者は興味深く聞き入っていました。最後に佐々木広行町議会副議長の万歳三唱で閉会しました。

また、今大会のスローガンを和寒小中学校児童生徒の皆さんに公募し、最優秀賞は和小6年の石田凜花さん、優秀賞は和中2年坂口七海さんと和小2年の加清陽斗さんに、佳作4点の標語が選ばれました。今後、社協だよりや配付物に記載し有効に活用させていただきます。今大会が無事終了できましたことに後援、協賛をいただきました各関係機関、団体の方々に紙面を拝借し、厚くお礼申し上げます。



福祉大会で11名を表彰

《福祉団体役員》

- ・社協役員(10年以上) 鷲見 孝和さん 酒向 勤さん
兼丸ヒロ子さん
- ・老人クラブ連合会 窪田 智弘さん 大東 國光さん
(5年以上) 川村 眞一さん 堂前 信一さん
佐藤喜久雄さん
- ・身障協会(10年以上) 川口 繁子さん

《優良団体及び個人》

- ・配食ボランティア 平尾さよ子さん 朝日久美子さん



標語最優秀賞・優秀賞・佳作 賞状伝達

今回の社会福祉大会標語公募で7つの作品が採用され、11月6日と7日に和申、和申で賞状の伝達と記念品の贈呈が行われました。和申は1名、和申は6名の児童・生徒の皆さんに社協森田副会長から賞状が手渡されました。

《佳作作品の紹介》（敬称略）

- ・和申小学校2年 伊藤 元
「ぼくの手は 小さいけれど たよってね」
- ・和申小学校3年 宮武 翼
「たすけあい みんなにやさしい まちづくり」
- ・和申小学校6年 加藤 慶汰 「あいさつは 心をつなぐ 合言葉」
- ・和申小学校6年 諸戸 里菜 「みんなでね 地域を守る 心の輪」



一人暮らし高齢者と児童の ワクワク交流会 開催！

9月9日、子育て支援センターに一人暮らし高齢者と小学校低学年の児童が集まり「ワクワク交流会」を開催しました。

高齢者参加4人、児童は7人でしたが一緒にとうもろこしの皮をむいたり、おにぎりを握ったりし、みんなの頑張りでお昼はテーブルに御馳走がいっぱい！。おかわりをしてたくさん食べました。帰りに高齢者の方からきれいな包装紙で折った飴玉入りの箱を手渡され、子どもたちは、ほんわかサプライズにお礼を言って解散しました。



《芳生苑から寄贈のお礼》

町民の皆さまから秋に収穫された野菜のほかタオルやチラシを一枚一枚折って作った箱などたくさんの寄贈がありました。かぼちゃの寄贈では栄養士・調理師のアイデアで茶巾しぼりのおやつになり入所者さんを喜ばせました。

寄贈して下さった皆さまに紙面を借り、お礼を申し上げます。ありがとうございました。



ここの赤い羽根共同募金運動は…

運動期間 10月 1 日～12月31日

71回目を数える共同募金運動が今年も始まっています。戦後間もない昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まった共同募金は当時戦災孤児など生活困窮者の支援に充てられましたが、時代の変遷に伴い支援の内容も変わり、災害における被災者支援が大きな取り組みの一つとなっており、昨年北海道に発生した大雨災害でも大きな役割を果たしております。また、12月には歳末たすけあい運動が始まります。どちらの募金もみなさまのご協力により成り立っています。

昨年、みなさまからの善意の募金は今年度、次の事業に役立っています。



《赤い羽根配分金 431,000 円》

配食サービス事業 165,000 円 <i>高齢者宅へ食事を宅配</i>	新入学児へ祝い品贈呈 16,000 円 <i>新一年生へクレヨン贈呈</i>	商工会フラワーロード 30,000 円 <i>プランターの花苗・土に</i>	里親家族活動費 20,000 円 <i>里親家族の活動に</i>
小学校図書書籍購入助成 20,000 円 <i>学習活動の支援として</i>	社協便り発行 100,000 円 <i>社協の事業や情報を発信</i>	福祉大会開催 50,000 円 <i>第15回福祉大会開催</i>	サロン事業 30,000 円 <i>町民の集いの場に</i>

《歳末配分金 521,000 円》

敬老会開催助成 200,000 円 <i>各自治会へ助成</i>	おせち料理贈呈事業 100,000 円 <i>新年を1人で迎える高齢者</i>	紙おむつ購入費助成 200,000 円 <i>入院でおむつを使用の方に</i>	安全杖贈呈 21,000 円 <i>安全に歩行するために</i>
--	---	---	--

《今年も町内各商店・事業所に募金箱の設置をしています》（順不同・敬称略）

豊和産業・信菱興業・食堂楽五十番・もとやストアー・三徳食堂・味のまる藤・お多幸・冬音・レストラン四季・金子精肉店・ナカモリ美容室・ヘアウイズ美容室・まなべ理容室・フタバ屋・ローソン和寒町店・北星信金和寒支店・和寒郵便局・J A北ひびき和寒基幹支所・和寒町役場・保健福祉センター・和寒町公民館・総合体育館・国保町立和寒病院・芳生苑・健楽苑

・・・いつもご協力、ありがとうございます！・・・

《どんとこい！わっさむ夏祭り・パンプキンフェスティバル会場で募金活動》

「どんとこい！わっさむ夏祭り」「パンプキンフェスティバル」会場で募金活動を実施。綿あめの販売と募金のお礼に初音ミクのファイル・ボールペン、日ハム・コンサドーレ選手のオリジナル缶バッチを差し上げました。

《町内各商店・事業所》で募金活動実施！

10月2日に共同募金会の役員が町内協力店、事業所を訪問し募金箱の設置をお願いしました。

協力店のカウンターにピンク色の募金箱を見つけたときはご協力をお願いします！

《ちょっとした あなたの気持ちで 笑顔咲く》



第2回 ふれあい昼食会 ……富良野市～中富良野町へ…

10月4日、6日と2日に分け第2回ふれあい昼食会を実施しました。今年は富良野まで足を伸ばし、富良野市ではフラノマルシェの物産館、野菜直売所などを見学のほか買い物をして、お昼は中富良野町ふらのラテールで昼食と入浴で秋のひとときを満喫しました。

4日はあいにくの雨模様でしたが6日は秋晴れの良いお天気で、バスの窓からは冠雪した十勝岳連峰がまぶしく見える一日でした。

お手伝いをいただいた福祉部長さん、ご協力ありがとうございました。



…『認知症サポーター養成講座』開催…

「認知症サポーター」とは…認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族が安心して暮らしていけるように温かく見守り、支援する応援者のことです。

社会福祉協議会役職員約100名が11月22日と24日の2日に分け、認知症サポーター養成講座を受講しました。

講師はキャラバン・メイトと呼ばれ所定の研修を受け登録されている人で、今回は健楽苑村岡施設長が講師となり、認知症の人に接するときの心構え、対応のしかたなどビデオ映像を交えて講座を行いました。認知症サポート養成講座はそれぞれの地域や団体等で開催できます。受講を希望する際には保健福祉課へお問い合わせ下さい。



平成29年度 介護技術講座「動き出しはご本人から」 ～ご利用者様視点の介護～ 実践型の指導・研修会を行いました!!

現場実践



今年度も8月18日に日本医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻 准教授 大堀具視先生を講師に招いて介護技術講座を開催しました。今回の研修内容は「動き出しはご本人から」というテーマで行いました。

動き出しとはご利用者の気持ちや思いを尊重し、少しでもご自分でできる動作に目を向け、介護者はその動作に対し、じっくり待つことから支援を始めます。ベットから起き上がるためには掛布団をはいしてから起き上がります。私達にとっては何気ない動作を簡単に行っていますが、ご利用者は一人、一人、生活能力に違いがあり、布団をはぐことに対し介護者はすぐに手を差し伸べるのではなく、ご本人の気持ちに届く、伝わるように声を掛けていきます。そこから、ご利用者の動きを見て、その一つ一つの動作において、どこに支援が必要なのかを評価し、動ける部分を大切にしながら介護をしていくという技術です。

大堀先生の声の掛け方や間の取り方、介助方法の背景には人としての尊厳があり、何よりご利用者が動き出すまで「待つ」ということを教わりました。正しく残存能力、生活機能を見ていくためにはご本人のことをよく知る必要があります。そのためには動き出しを実践することでわかってくることを学びました。ご利用者の潜在的な能力を知り、驚きと発見の連続で実りある現場実験となりました。

研 修 会



健楽苑のホールを利用し、講義や体験型の研修会を行いました。芳生苑・健楽苑の職員、社協理事・監事、職種を問わず法人全体で多くの職員が参加しました。グループに分かれて大堀先生の指導のもと、ご利用者の「動き出し」という介護技術について学びました。



- ① 私たちが普段何気なく行っている寝返り。自分で身体を動かせない方には介助が必要です。しかしすべて介助者の力で行うのではなく、寝返りする方向へ目（目線）を向けていただく、そして、ほんの少しでも動き出しの力をサポートする、たったこれだけで身体が自然と動き出すのです。



- ② 浮き上がり体験。体験者は床に横になり目をつぶります。体験者はいつ浮き上がるのか分かりません。3. 2. 1...! 介助者のタイミングで体を浮かせると、体験者は予期しない体の動きに恐怖を感じます。一方、浮き上がる事を体験者に伝え、心の準備ができ怖くありません。さらに、何も伝えず浮かせるよりも身体がフワッと上がります。

芳生苑・健楽苑 行事アルバム

芳生苑・デイサービス健楽苑での出来事をご紹介します。

《芳 生 苑》



敬老会。百歳を迎える入所者さんに総理大臣からの賞状が渡されました。



和小3年生の慰問。器楽演奏や合唱の他、入所さんとも交流をしました。



手のひらに絵具を付けて型押しをすると、きれいな紅葉に！



保育所年長組の慰問。お遊戯や合唱を元気いっぱい披露しました。



町民文化祭作品展示の見学に行きました。「見事な作品だな～」



家族も参加したちっちゃな運動会。鉢巻しめてエイエイオー！

《健 楽 苑》



星をたくさん貼った七夕飾り。願い事は叶ったかな？



デイの夏祭り。輪投げ、ヨーヨー釣り、綿あめも食べました。



今日のお昼はジンギスカン。みんなで食べるとまた美味しい！



あんこを付けておはぎ作り。この笑顔で楽しさが伝わってきます。



自分で作ったおはぎの味は格別だな～。



振り込め詐欺に遭わないように人権擁護委員さん寸劇を観ました。

ご寄付ありがとうございました

地域福祉のために役立たせていただきます（平成29年8月7日～平成29年11月22日）

三 笠 加清 勇 様 (社協・芳生苑)	100,000円	西 町 松緑神道大和山和寒支部様	10,000円
三 笠 佐々木 トミエ 様	50,000円	名寄市 結城 敏 様 (社協・芳生苑)	100,000円
三 笠 田 中 征 二 様	50,000円	南 丘 萬城目武男 様 (社協・芳生苑)	100,000円
南 丘 大石 宰 様 (社協・芳生苑)	200,000円	西 町 太田 清 様 (社協・芳生苑)	120,000円
三 笠 奥 山 キミ子 様	100,000円	西 町 吉 田 恵美子 様	50,000円
札幌市 塩 入 幸 夫 様	30,000円	三 和 高 橋 清 光 様	50,000円
日ノ出 細 田 雪 枝 様	30,000円	三 笠 森 本 岸 子 様	50,000円
三 笠 吉 田 勝 子 様	50,000円	三 笠 西 垣 通 子 様	50,000円

来年もカレンダーリサイクル市を開催！

平成30年 1月17日(水) 11:00～14:00



来年も和寒町社会福祉協議会では、ご家庭や事業所で使わないカレンダーや手帳を提供いただき、格安で販売する『カレンダーリサイクル市』を開催します。当日はボランティアクラブ手作り＜軽食＞の無料提供もあります。

目移りするほど色々な種類のカレンダーが揃います。たくさんの町民の皆様のお越しをお待ちしています。

◎ところ：和寒町保健福祉センター 1階 多目的ホール

◎内 容：平成30年のカレンダーや手帳類の格安販売
(10円・50円・100円～300円で販売します)

※日めくりは大きさにより500円から

○ご協力をお願いします○

カレンダーリサイクル市で販売するためのカレンダーや手帳をご提供いただける方は、12月中旬～1月16日(火)の間に社会福祉協議会(芳生苑)へお届下さい。また、お電話いただければ受け取りに伺います。

《お昼は軽食を 無料提供》

リサイクル祭りの益金を活用し、カレンダー・手帳を購入の方に、11時より軽食を提供します。

『配食ボランティア』(有償)募集しています！

町内の高齢者宅へお弁当を配達するボランティアさん(若干名)を募集しています。自動車運転のできる方で毎週火曜日の夕方、2人一組、2グループに分かれてお届けします。時間は1時間ほどで、翌朝のお弁当箱回収もお願いしています。

ボランティアをやっていただける方、興味のある方、ご連絡を待っています。(お弁当は健楽苑で作っています)



ご連絡は…
☎32-
3666へ



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。